

令和 8 年度 第 1 回 河北町地域公共交通活性化協議会 会議録

日 時：令和 8 年 7 月 8 日（水）午後 2 時 0 0 分～午後 4 時 0 0 分

場 所：河北町役場 3 階 3 0 1 会議室

出席者：別紙名簿のとおり

傍聴者：西村山総務課連携支援室 1 名

1 開会

2 会長あいさつ

3 協議

○河北町地域公共交通活性化協議会事業について

(1)令和 7 年度事業報告について

- ・事務局：資料に基づいて説明
- ・委 員：（異議なし、承認）

(2)令和 7 年度収支決算について

- ・事務局：資料に基づいて説明
- ・委 員：（異議なし、承認）

(3)役員の選出について

- ・事務局：資料に基づいて説明。荒木康子氏という事務局案を提案
- ・委 員：（異議なし、承認）

(4)令和 8 年度事業計画（案）について

- ・事務局：本年度事業計画について、今年度のスケジュール、事業内容（町営路線バス寒河江線、べにのすけタクシージュニア、町営路線バス東根線の時刻表改定）、専門部会の開催の順番で、資料に基づいて説明
- ・A 委員：町営路線バス寒河江線について、定員以上の乗客がいた場合の対応をどうするのか。
- ・事務局：基本的には増発対応として運行事業者と調整していく。
- ・B 委員：町営路線バス寒河江線の日中便について谷地高校生の利用実態を考慮し、出発時間をもう 30 分早めることは可能か。
- ・C 委員：待合場所を谷地高校にするのか寒河江駅周辺にするのかについて高校生の意見を聞いてみる必要があるのではないか。
- ・事務局：待合場所の点についても考慮したうえで運行事業者と調整させていただきたい。方針が決まり次第報告させていただく。

- ・ C 委員：べにのすけタクシージュニアについて何点か確認したい。

課題となっている早朝時間帯の路線バスへの接続手段の確保を、それぞれの地域ごとに住民主体で解決する方法について議論するのも良いのではないかと。

谷地高生限定で町外在住の生徒も登録可能にしてはどうか。

学生の電話予約は困難と思われるため配慮が必要ではないかと。

- ・ 事務局：早朝時間帯の対応に関しては、今後実施予定の住民懇談会の場を利用して各地域で議題に挙げていきたい。

谷地高生限定の町外者の登録については保留とし検討させていただきたい。

電話受付については登録時の指導や登録証の記載内容を充実させることで対応したい。

- ・ D 委員：町営路線バス東根線の時刻表改定に関連して、さくらんぼ東根駅発の公共交通手段として鉄道利用を基本としているようだが、山形交通の高速バスである 48 ライナーの利用者が多いという実感がある。

- ・ 会 長：今回出た意見をもとに事務局は詳細について調整すること。方針が決まり次第協議会の構成員に報告することとし、大筋としては提案の内容で進めてよろしいかと。

- ・ 委 員：(異議なし、承認)

(5)令和 8 年度収支予算（案）について

- ・ 事務局：資料に基づいて説明

- ・ 委 員：(異議なし、承認)

その他として、参考資料として添付した「町営路線バス乗降客数調べ」と「令和 8 年度タクシー利用助成制度実績」について内容を説明し現状分析を行った。

7 閉会